

中学校社会科採点基準

2枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点
1	1		6
	2		6
	3		6
	4		6
	5		6
	6		6
	7		6
	8		6
	9		6
	10		6
	11		6
	12		6
2	1		8
	2		8
	3		8
3	1		8
	2		8
	3		8
4	1		8
	2		8
	3		8

72

24

24

24

中学校社会科採点基準

2枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]			採 点 上 の 注意	配 点	
5	<p>学校図書館や地域の公共施設などを活用するとともに、コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を積極的に活用し、指導に生かすことで、生徒が主体的に調べ分かろうとして学習に取り組めるようにする。その際、課題の追究や解決の見通しをもって生徒が主体的に情報手段を活用できるようにするとともに、情報モラルの指導にも留意する。</p>			内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	12	
6	特徴	沖積低地が顕著に発達していること。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なっていてもよい。	8	
	理由	<p>熱帯アジアの多くが変動帯に位置し、急峻な山脈や山地が多く、モンスーンによって大量の降雨が生じることから、他地域と比べて圧倒的に大きな土壌侵食が起こり、沖積低地が形成されるため。</p>				
7	1	<p>資料Ⅱから、インドネシアは生物多様性が豊かであることが分かり、この豊かな生物多様性は熱帯雨林気候に育まれた熱帯雨林によって維持されており、これらの政策による都市や農地の開発に伴って、その熱帯雨林が伐採されることで生物多様性が失われるを考える。</p> <p>また、資料Ⅲから、インドネシアは多様な民族グループで構成された社会であることが分かり、これらの政策によるジャワ島から他の島への移住者が増えることで、移住者と先住民族との生活習慣や言語・価値観などの違いや土地所有などの利害の衝突により、対立や摩擦が生じると考える。</p>			20	
	2	<p>資料Ⅱの指出検地は、戦国大名が、家臣である領主の支配地の面積・収入額を自己申告させるものであった。それに対し、資料Ⅰの太閤検地では、土地の面積を同じ長さの竿を用いて測らせたり、石高の算出には同じ容積の京枓を用いさせたりすることにより、同じ基準による全国的な土地調査の実施を目指した。</p>				
7	1	<p>まず、資料Ⅲの刀狩令から、百姓は武器の所有が禁止され、農具だけを持って耕作に専念するよう命令されていることを読み取らせる。</p> <p>次に、資料Ⅳの人掃令から、この戸口調査が全国に命令されていることや、奉公人、町人、百姓など身分ごとにまとめて記録されたことを読み取らせる。</p>			8	
	2	<p>そして、これらの命令が江戸時代の身分制度に与えた影響について考察させ、百姓の武具所有が禁じられたことで兵農分離が進んだこと、また、朝鮮出兵の兵員確保のための全国的な戸口調査が、身分ごとに集計される調査であったことから、職能によって区分された身分を形づくることにつながったことに気付かせ、個人が身分制によって諸集団に編成され、武士によって支配されるという近世社会の基礎がつくられていったことを理解させる指導を行う。</p>				